

第50回全国消防救助技術大会に引揚救助とロープブリッジ救出が出場して入賞、そして、引揚救助チームが快挙達成！

令和4年8月26日金曜日、東京都立川市立飛特設会場にて「第50回全国消防救助技術大会」が開催されました。

この大会は、全国各地から予選を通過して選抜された消防救助隊員約1,000人が一堂に会し、競い、学ぶことを通じて、他の模範となる消防救助隊員を育成し、国民の消防に寄せる期待に力強く応えることを目的に、昭和47年から毎年政令市などで開催されています。

全国大会は、最上位の大会であるため順位等が発表されません。競技は、減点がなく標準タイムをクリアした場合のみ入賞となります。

当消防組合からは「引揚救助」、「ロープブリッジ救出」の2種目各1チームが出場し、両チームとも入賞することができました。さらに、引揚救助チームは参加した全21チーム中、最速タイムを記録し、吉川松伏消防組合始めて以来の快挙を達成しました。

出場した各隊員は、今回の経験が救助現場で活かせるよう、市町民の皆様の安心、安全を守るため、消防救助技術の向上に努めることを誓い、全国消防救助技術大会に取り組んだ実施隊員を始め本組合の職員は「全国制覇した誇り」を胸に、尊い命を一人でも多く救うため、消防技術を練磨して参りますので、引き続き当組合の消防業務に温かいご支援とご理解をよろしくお願いいたします。



第50回全国消防救助技術大会結果

種目名	結果	備考
引揚救助	入賞	21チーム中1番目のタイム 1分12秒8 (標準タイム2分9秒)
ロープブリッジ救出	入賞	28チーム中6番目のタイム 47秒6 (標準タイム1分15秒)

引揚救助







着用しているTシャツは、最速タイムを記録したチームに贈呈されたものです。

ロープブリッジ救出







Congratulations!